邑南の国際交流団体

フィリピン支援ライブ

フォーク歌手 豊田さん招き 20日夜、西福寺で

フィリピン中部を襲った台風30号の被災者を支援しようと、邑南町の国際交流団体「瑞穂アジア塾」（日高久志代表）が、社会派フォーク歌手の豊田勇造さん(64)を招いた慈善ライブを、20日午後7時から同町原村の西福寺で開く。国際医療援助団体「AMDA（アムダ）」（本部・岡山市）を通し、ライブとバザーの収益の一部を支援に活用してもらう。

同塾は、アジア諸国からの農業や福祉の研修生受け入れを中心に活動している。アジアでも演奏活動している豊田さんとも関係が深く、9月にライブ開催を企画。本番間近の突然の大災害で、現地の惨状を知った日高代表(59)が「フィリピンの支援につなげたい」と豊田さんに相談し、快諾を得た。

13日夜には、日高代表ら同塾のメンバー7人が西福寺に集まり、当日の役割分担を確認。同塾は以前、旧瑞穂町内で開いた国際問題講演会で、フィリピンからの留学生を講師に招いたこともあり、日高代表は「少しでも役に立ちたい」と思いを語った。

ライブでは、豊田さんが自作のメッセージソングなど15曲程度を弾き語りする。料金は2千円で、3500円のファミリー券では、家族何人でも入場できる。問い合わせは同塾事務局、電話0880(2948)3208か、西福寺、電話0855(83)0047。

フィリピン支援の慈善ライブの打ち合わせをする瑞穂アジア塾の日高久志代表（右から3人目）らメンバー